

問1 アメリカ大統領とソ連書記長が会談し、長年の冷戦の終結を宣言するに至った歴史的背景を説明したものとして、最も適切なものを選びなさい。（2024年 宮崎公立入試 類似）

- ソ連において、国内の立て直しを図るための改革（ペレストロイカ）が進められ、西側諸国との協調路線に転換したこと。
- ソ連がキューバに核ミサイル基地を建設したことで、アメリカとの間に核戦争の危機が高まり、軍縮の必要性が生じたこと。
- 核兵器の開発競争においてソ連がアメリカを圧倒し、軍事的な優位性を確立したことで対立を続ける必要がなくなったこと。
- 第二次世界大戦直後に東西ドイツの分断を決定した会談に基づき、両国の経済協力が順調に進んだこと。

問2 1980年代後半から東ヨーロッパ諸国で民主化の動きが広まる中、1989年には東西分断の象徴であった「ベルリンの壁」が崩壊しました。その翌年の1990年に、それまで資本主義体制と社会主義体制に分かれていた二つの国が統合された出来事を何と呼びますか。（2017年 鹿児島県公立入試 類似）

- ドイツの統一
- ソビエト連邦の解体
- ヨーロッパ連合（EU）の発足
- 独立国家共同体（CIS）の結成

問3 日本の戦後政治の歩みにおいて、1972年の沖縄返還から1993年の非自民連立政権の誕生までの期間（約21年間）に起こった出来事として、適切なものはどれですか。（2019年 岩手県公立入試 類似）

- ベルリンの壁が市民によって壊され、冷戦が終結へ向かった
- 日ソ共同宣言が調印され、日本の国際連合への加盟が認められた
- 日中共同声明が調印され、日本と中国の国交が正常化した
- サンフランシスコ平和条約が調印され、日本の主権が回復した

問4 欧州連合（EU）が結成された背景や、その目的について正しく説明しているものはどれですか。（2024年 山形公立入試 類似）

- ヨーロッパ諸国が経済的な結びつきを強めるだけでなく、共通の外交や安全保障政策を推進し、国際社会での影響力を高めるため。
- アメリカとソ連の冷戦構造の中で、西ヨーロッパ諸国が独自の軍事同盟を組み、核兵器の共同開発を行うため。
- アジアやアフリカの植民地を維持するために、ヨーロッパ各国の軍隊を統合して管理することを目的としたため。
- 世界恐慌への対策として、自国の産業を守るために周辺諸国への関税を大幅に引き上げるブロック経済を構築するため。

問5 2001年以降、日本ではインターネットの利用人口が急増し、情報化社会が加速しました。かつてのラジオのように、情報の送り手が不特定多数の受け手に対して一方的に情報を伝えるメディアに対し、インターネットでは情報の送り手と受け手が入り替わり、互いに情報をやり取りできるという特徴があります。このような特徴を何と呼びますか。（2018年 山形県公立入試 類似）

- 双方向性
- 一方的伝達
- 情報のデジタル化
- マスメディアの独占

問6 1970年代の石油危機による経済の低迷から回復し、1980年代後半から1990年頃にかけて実質経済成長率が5%を超える高い水準に達した時期の日本の経済状況について、正しい説明はどれですか。（2016年 長野県公立入試 類似）

- 株式や土地の価格が実体経済の動きを大きく上回って異常に高騰した。
- 原油価格の急騰により物価が激しく上昇し、戦後初めてのマイナス成長を記録した。
- 深刻な不況によって需要が冷え込み、物価が継続的に下落するデフレスパイラルに陥った。
- 輸出の急増による貿易摩擦を解消するため、円安を誘導する政策がとられた。

問7 沖縄戦から50年目にあたる1995年、国籍や軍人・民間人の別を問わず、すべての戦没者の氏名を刻んだ「平和の礎（いしじ）」を建設し、沖縄から世界へ平和の尊さを発信することに尽力した当時の沖縄県知事は誰ですか。（2018年 沖縄公立入試 類似）

- 大田昌秀
- 屋良朝苗
- 瀬長亀次郎
- 西銘順治

問8 1975年から現代に至るまでの世界の動きをまとめた年表において、1993年に位置づけられる出来事として最も適切な説明を選択してください。（2024年 山形公立入試 類似）

- マーストリヒト条約の発効により、ヨーロッパにおける経済的・政治的な統合体であるEUが発足した。
- ルーズベルトとチャーチルによって大西洋憲章が発表され、戦後の平和構想が示された。
- イギリス船が沈没したノルマントン号事件をきっかけに、不平等条約の改正運動が激化した。
- 第一次世界大戦の反省から、世界初の国際平和維持組織として国連連盟が設立された。

問9 1992年に制定された法律に基づき、日本はカンボジアを皮切りに、モザンビーク、東ティモール、ハイチなど、世界各地の紛争地域に自衛隊を派遣してきました。これらの地域において、国際連合の枠組みの中で停戦監視や選挙の管理、道路の修復といった活動を通じて国際社会の平和に貢献する仕組みを何と呼びますか。（2022年 福島県公立入試 類似）

- PKO（国連平和維持活動）
- NGO（非政府組織）による人道支援
- UNESCO（国連教育科学文化機関）による文化協力
- ODA（政府開発援助）による経済協力

## 答え合わせ・解説

問1	<b>答え 1</b> ソ連において、国内の立て直しを図るための改革（ペレストロイカ）が進められ、西側諸国との協調路線に転換したと。	1980年代後半、ソ連のゴルバチョフ書記長が推進した「ペレストロイカ（改革）」により、停滞していたソ連国内の経済・社会を立て直すため、アメリカとの対話が進みました。この流れの中で1989年にマルタ会談が開かれ、長年の対立関係を解消することで合意しました。他の選択肢にあるキューバ危機やベルリンの壁の建設などは、冷戦の緊張が高まっていた時期の出来事です。
問2	<b>答え 1</b> ドイツの統一	第二次世界大戦後、敗戦国となったドイツは、アメリカ・イギリス・フランスが占領した西側の地域（西ドイツ）と、ソ連が占領した東側の地域（東ドイツ）に分断されていました。1980年代後半、ソ連のゴルバチョフ政権による改革などを背景に東欧の民主化が進むと、1989年にベルリンの壁が崩れ、翌1990年に東西ドイツが統一されました。これは冷戦の終結を象徴する重要な出来事です。
問3	<b>答え 1</b> ベルリンの壁が市民によって壊され、冷戦が終結へ向かった	ベルリンの壁の崩壊は1989年の出来事であり、1972年（沖縄返還）から1993年（55年体制の崩壊）の間の期間に合致しています。日ソ共同宣言は1956年、日中共同声明は1972年（沖縄返還と同年に発表されたが、返還よりも前の出来事）、サンフランシスコ平和条約は1951年の出来事であるため、この期間の出来事としてはベルリンの壁崩壊が正解となります。
問4	<b>答え 1</b> ヨーロッパ諸国が経済的な結びつきを強めるだけでなく、共通の外交や安全保障政策を推進し、国際社会での影響力を高めるため。	欧州連合（EU）は、単なる経済的な市場統合にとどまらず、ヨーロッパ全体を一つの大きな単位としてまとめることを目指しています。共通通貨「ユーロ」の導入や、国境を越えた人の移動の自由化を通じて経済を活性化させると同時に、政治的にも協力することで、国際社会においてアメリカや中国などの大国に対抗できる発言力を確保するという目的があります。
問5	<b>答え 1</b> 双方向性	ラジオやテレビなどの伝統的なメディアは、発信者が一方的に情報を届ける形式が主でした。これに対し、インターネットは個人が情報の受信者であると同時に発信者にもなれる「双方向」の性質を持っており、掲示板やSNS、電子メールなどを通じて情報のやり取りが自由に行われるようになったことが、社会に大きな変革をもたらしました。
問6	<b>答え 1</b> 株式や土地の価格が実体経済の動きを大きく上回って異常に高騰した。	1980年代後半、日本では「バブル景気」と呼ばれる大規模な景気拡大が起こりました。この時期は、企業の利益や個人の所得といった実体経済の成長以上に、将来のさらなる値上がりを期待した投資が集中したため、株式や土地の価格が異常なほど高くなったことが最大の特徴です。
問7	<b>答え 1</b> 大田昌秀	1990年から1998年まで沖縄県知事を務めました。自身も鉄血勤皇隊として沖縄戦を経験しており、知事在任中には「平和の礎」の建立や、沖縄の米軍基地問題の解決に向けた活動など、平和を希求する姿勢を強く打ち出しました。
問8	<b>答え 1</b> マーストリヒト条約の発効により、ヨーロッパにおける経済的・政治的な統合体であるEUが発足した。	1975年から2024年にかけての現代史において、国際社会の大きな特徴の一つに「地域統合」があります。1993年の欧州連合（EU）の発足は、国家の枠組みを超えた新しい協力の形を象徴する出来事です。大西洋憲章は1941年、国際連盟は1920年、ノルマントン号事件は1886年の出来事であり、いずれも現代史のこの期間には含まれません。
問9	<b>答え 1</b> PKO（国連平和維持活動）	1990年の湾岸戦争をきっかけに、日本が国際社会でどのような役割を果たすべきかが議論され、1992年に「国際平和協力法（PKO協力法）」が制定されました。これにより、国際連合（国連）の要請に基づき、紛争地域での停戦監視や復興支援を行うために自衛隊を海外へ派遣することが可能になりました。カンボジアは、この法律に基づいて自衛隊が派遣された最初の事例の一つです。